
新日本製薬、ゼロトラストで事業を加速する攻めのセキュリティを実現 JBCCの SASE マネージドサービスを導入、利便性の高いクラウド活用と強固なセキュリティを確保

総合 IT サービス業の JBCC 株式会社（本社：東京都大田区、社長：東上 征司、以下 JBCC）は、スキンケア商品などを提供する新日本製薬 株式会社（本社：福岡市中央区、代表取締役社長 CEO：後藤 孝洋、以下 新日本製薬）の全社ゼロトラストネットワーク構築に向けて、JBCCの SASE の運用支援サービス、「マネージドサービス for SASE Plus」を導入しました。

第一段階として社員の PC やモバイル端末に SASE を適用してテレワーク環境に合わせたセキュリティ対策を実施しました。今後、社内ネットワークを統合し、順次 SASE の適用範囲を拡大する予定です。

これにより、新日本製薬は主力である通販事業におけるお客様情報の個人情報を実際に守りつつ、利便性が高いクラウドを活用して顧客価値向上のためのデータ分析の高度化を可能とするなど、攻めと守りの両輪で事業を加速する DX 基盤づくりを目指します。

※SASE：ネットワークとセキュリティの機能をクラウド上で統合し提供する考え方

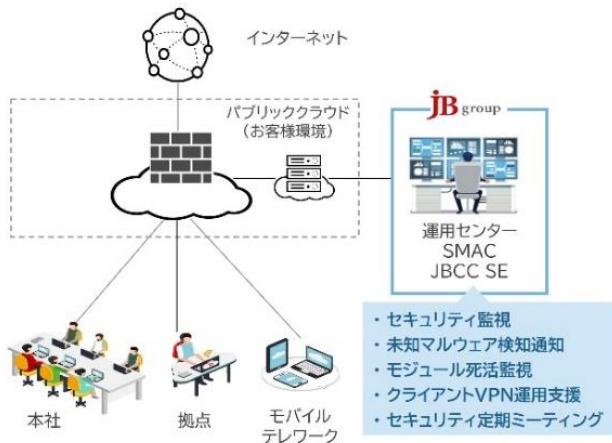
新日本製薬は、スキンケアの基幹ブランド「パーフェクトワン」など、美と健康をサポートする商品の通信販売を中心に事業を展開しています。お客様の大切な個人情報を守るため、注文から出荷までを行う基幹系システムとインターネットに接続する情報系システムは切り離されており、それぞれ境界型セキュリティを導入していました。そのため、利用端末も分断され、システム間でのデータ連携が行えず業務効率に課題がありました。また、基幹系ネットワークは外部のインターネットや SaaS に接続できず、経営の意思決定に役立つ SaaS 型の分析基盤の活用やマーケティングでの SNS 等を活用した顧客分析が行えませんでした。

新日本製薬の「基幹系・情報系のネットワークを統合し、セキュリティを担保しつつ、やりたいことをクラウドを活用して素早く実現できる環境を構築する」という将来構想に基づき、JBCCは新たなセキュリティ対策としてゼロトラストへの移行を支援しました。SASE を導入してネットワークに接続する端末・アプリケーションに対して適切なアクセス制限かけることにより今後のネットワーク統合を可能とするなど、攻めと守りの両輪で新日本製薬の事業を加速する DX 基盤づくりをご支援しています。

■ゼロトラストセキュリティ 新日本製薬 様 事例の特長

1. ゼロトラスト具現化のロードマップを策定、最適構成で段階的に導入
 - ・セキュリティの高度な知見をもつ JBCC 技術者が、優先順位を決めてゼロトラスト移行計画を策定
 - ・ゼロトラスト実現に向け、SASE、IDaaS などのソリューションを段階的に導入
2. SASE でネットワークセキュリティを最適化、攻めと守りを実現
 - ・高度化するサイバー攻撃に対策しつつ、利便性を犠牲にすることなく必要なクラウドサービスを利用可能に
 - ・利用用途に合わせてアクセス制限を付与して機能を制限することで、機密情報を守りながら業務に必要なデータを入手可能に
 - ・便利なクラウドサービスを活用し、顧客価値向上に向けたデータ分析の高度化、業務効率向上へ
3. SASE 運用支援サービス「マネージドサービス for SASE Plus」で、安心できるセキュリティ対策を継続
 - ・JBグループの運用センターSMACで、24時間365日体制のリモート監視を実施
 - ・定期的なセキュリティミーティングを実施、JBCC技術者が対策のアップデートを支援

SASE運用支援サービス『マネージドサービス for SASE Plus』



サービス概要

- 全ての通信を1つのサービスで保護
拠点間、モバイル、海外拠点からでも変わらぬ**セキュリティ対策**と**パフォーマンス**を実現し、クラウド利用を促進
- クライアントVPNの設定・運用をサポート
ネットワーク/セキュリティの高いスキルを必要とする設定・運用を支援

サービスの特長

- ライセンスとセキュリティ運用を**月額サービス**で提供
- 定期的な**セキュリティミーティング**を実施
- 24時間365日体制の運用センターSMACにてリモート監視、日々の安全な運用を支援

詳細は、JBCCサイトのお客事例でご確認ください。

■事例紹介

<https://www.jbcc.co.jp/casestudy/solution/harmonize/sec/shinnihonseiyaku.html>

■事例動画

<https://youtu.be/Li7swZ0dsDE>

SASE 運用支援サービス「マネージドサービス for SASE Plus」は、JBグループが展開するトータル IT サービス「HARMONIZE(ハーモナイズ)」の「セキュリティ」で提供されるサービスです。JBグループは、1,100 以上のセキュリティ導入実績に基づく専門的知見から、脅威の見える化、診断サービス、マネージドサービスを通じて最適なセキュリティ環境を実現し、今後も企業および様々な分野におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)をご支援していきます。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

■ HARMONIZE について <https://www.jbcchd.co.jp/lp/harmonize/>

「HARMONIZE」は、JBグループが提供する超高速開発、クラウド、セキュリティ、データ連携等のソリューションを、経済産業省の提唱するDXフレームワークの枠組みに基づき、強化、再構築したサービス体系。JBグループが持つデジタルテクノロジーや手法を取り入れ、進化する最新のDXを実現します。



■新日本製薬 株式会社について <https://corporate.shinnihonseiyaku.co.jp/>

新日本製薬 株式会社は、1992 年創業以来、時代の変化に寄り添うヘルスケア&ビューティ商品を通信販売を中心に提供しています。中核商品「パーフェクトワン」はオールインワンスキンケア市場で6年連続国内売上No.1を獲得し、多様化する女性の生き方を応援する商品開発力は高く評価されています。

■JBCC株式会社について <https://www.jbcc.co.jp/>

クラウドサービスを中心にシステムの設計から構築、運用までを一貫して手掛ける総合ITサービス企業です。超高速システム開発を特長とし、セキュリティ・AI・RPA等のサービスとともに、お客様のシステムの課題を技術力とスピードで解決します。

※JBCC株式会社は、JBCCホールディングス株式会社(代表取締役社長：東上 征司/本社：東京都大田区)の事業会社です。

<本件に関するお問い合わせ>

- 報道関係の皆さま JBCCホールディングス株式会社 広報
長谷川/柳澤 Tel:03-5714-5177 E-mail: jb_info@jbcc.co.jp
- お客さま JBCC株式会社 セキュリティサービス事業部
望月 E-mail: mktg@jbcc.co.jp